

宇都宮市の企業の皆様のご理解とご協力をお願いします

現在、政府の「定住支援プログラム」を受講中の難民の方が、宇都宮、小山近郊での仕事を探しています！

公益財団法人アジア福祉教育財団・難民事業本部（RHQ）では、日本政府の委託を受け、日本に定住する難民の方々に対する職業紹介（無料紹介事業許可番号 13-ム-040001）を行っています。

昨年10月からRHQの「定住支援プログラム」を受講している条約難民が今年3月にプログラムを修了します。このうち、宇都宮市及び小山市在住の23名が、本年4月より働く職場を探しています。

対象者は全員、就労の制限の無い「定住者」の在留資格を有しており、更新が可能ですので、長期間就労することが可能です。

難民雇用の Q&A

（どこに連絡すればいいの？）

●日ごろから、人材不足を感じておられる企業の皆様、外国人材をお探しの企業の皆様、「RHQ 支援センター無料職業紹介所」(E-mail shigoto@rhq.gr.jp TEL 03-5292-2144)に御連絡ください。RHQ の職業相談員(担当：吉田)が対応させていただきます。

●求人の御要望のある企業の皆様、以下の「求人票リンク」よりアクセスください。早々に RHQ 職業相談員よりコンタクトさせていただきます。

<https://www.rhq.gr.jp/japanese/know/form/>

（対象の難民はどんな人？）

日本政府から条約難民として認定され宇都宮市及び小山市近郊に居住しているアフガニスタン出身11家族です。このうち23名が就労を希望しています。日本に来る前は、日本政府と直接関係のある職場で雇用されていた方々です。いずれも日本に長く滞在することが可能な「定住者」の在留資格を持っています。

(対象の難民は日本語ができるの?)

現在、R H Q支援センターで、日本政府が定めた6か月間の定住支援プログラム（日本語教育、生活ガイダンスの合計692時限（1時限＝45分））を受講中です。

個人差はありますが、全員、基礎的な日本語の読む、聞く、書く、話すことができるようになっていきます。

(仕事は覚えられるの?)

就労を開始した当初は、理解できる言葉に限界はありますが、徐々に仕事にも日本語にも慣れていくと考えられます。

日本で家族を養っていくため、一生懸命に学ぶ姿勢があります。

(難民を雇用する企業側のメリットは?)

●労働力という形で、企業に貢献できます。

技能実習生のように期限の設定がありませんので、長い期間をかけて技術や技能を習得することができます。職種によっては、長い間企業に貢献できる人材に育ちます。

●「国際的な社会貢献」の視点から、政府の難民支援事業に協力する企業として、CSR「企業の社会的責任」(Corporate Social Responsibility)やSDG sに取り組む姿勢を示すことにつながります。

別紙に、対象者の属性分布を掲載致しますので、ご検討時の参考にしてください。

※ご関心、ご質問がありましたら、是非お気軽に、R H Q支援センター職業相談係（TEL 03-5292-2144）にお問い合わせください。

在住者属性分布データ

1 性別、年代分布

(1) 宇都宮在住者（1世帯）

	10代	20代	30代	40代	50代	計
男	3	1			1	5
女						0
計	3	1	0	0	1	5

(2) 小山市在住者（10世帯）

	10代	20代	30代	40代	50代	計
男	3		5	4	2	14
女	1	1	1	1		4
計	4	1	6	5	2	18

計 23

就労希望者総計

- 備考
- (1) 全員イスラム教徒
 - (2) 就労（アルバイト）中 計8名（野菜洗浄4、ケーキ工場4）
 - (3) 言語：ダリー語（ペルシャ語）、パシュトゥー語（ウルドゥー語）、英語等
 - (4) 日本語：学習中（2023年3月までRHQでリモート学習）

2 就労条件希望

(1) 職種	管理事務	1	計 23
	製造	2	
	特に問わない	20	
(2) 雇用形態	フルタイム又はパート	15	計 23
	フルタイム	6	
	パート	2	
（注記：宗教上、豚肉、アルコール類との接触は不可）			
(3) 希望給与	月額 18万円超 20万円以下	23	計 23
(4) 勤務時間	フルタイム可	21	計 23
	保育園登録次第	2	
(5) 休日	土曜日、日曜日希望	9	計 23
	特に問わない	14	
(6) 通勤時間	1時間以内	23	計 23
(7) その他			